



きよかわむら 社協だより

2016
1
No.173



温かさに
満ちあふれる
地域福祉の推進



明けましておめでとう
ございます。皆様方にお
かれましては、清々しく
新年をお迎えのこととお
慶び申し上げます。

昨年は、新たな取り組
みとして、災害時にボラ
ンティアが円滑に活動す
るための拠点となる「災
害ボランティアセンター」
の運営スタッフの養成、
最新の福祉情報の提供や
社会福祉法人としての情
報を広く開示するために
ホームページの作成に取
り組んでまいりました。

地域に暮らす全ての人
が、共に生き、支え合う
まち。清川村中が温かさ
に満ちあふれるよう、新
しい年も清川村社協は村
行政、村民の皆様とも
に地域福祉を進めてまい
ります。

本年もよろしくお願
いいたします。

会長 山戸 正志
役職員一同

1月号 おもな内容

- 特集 防災とボランティアの日、週間 2P
- 宮ヶ瀬小学校全校道徳福祉体験 3P
- 柿坂サロン 3P
- 社協からのお知らせ 4P
- 障害者クリスマス会 3P

※みなさまの会費の一部は「社協だより」の発行に充てさせていただきます。

特集

1/17は「防災とボランティアの日」、1/15～21は「防災とボランティア週間」

災害ボランティアの支援を受け入れる「受援力」

「防災とボランティアの日及び週間」は、平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災をきっかけに、「災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化を図ること」を目的として制定されました。

国内で起こる災害には、ボランティアがいち早く被災地に駆けつけ、様々な支援活動を行うという文化が定着しつつあります。今回は、災害ボランティアの力を生かすために必要とされる、被災地側の「受援力」について紹介します。



まずはじめに、災害ボランティアとは？

災害ボランティアは、「困っている人を助きたい、人を支えたい、人の役に立ちたい」という思いを持っている人たちです。学生、会社員、公務員、看護師や建築士などの専門知識や技術を持つ人たちなど様々な人たちが色々な形で被災地をお手伝いする活動です。

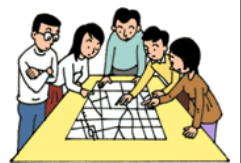
主な活動は、被災地での「災害救援」、避難生活の支援、家屋の泥かきなどの「復旧支援」、被災地や被災者の活力を取り戻すための「生活再建支援」があります。被災直後から復旧、復興に至る様々な局面において大きな役割を果たしています。

「受援力」を高めることが地域の防災力の向上になります

「自分たちの地域は、自分たちでなんとかしたい」という考えもあると思いますが、それとともに、地域の外には被災地を支援したいというボランティアが大勢いることも忘れないください。外部の人たちの支援を受けたり、全国的なネットワークを持つ団体の支援を得ることで、復旧、復興の力を幅広く、重層的に地域の防災力を高めることにつながります。この地域外からの支援を受け入れることを「受援力」といいます。

地域の「受援力」を高めるための普段からの取り組み

- 災害時に被災地外からやってくるボランティアは被災地の土地勘がありません。地域の情報整理（地域の危険箇所をチェックしたり、そのマップづくりなど）をしておけば、ボランティアの受け入れの際に役立てることができます。
- 災害ボランティアセンターを実際に設置する訓練の機会があった場合、参加して地域内でお互いに顔見知りになっておくこと、ボランティアの受け入れ方法やボランティアがどういう活動をするのかを知っておくのも大事です。いざというときに、地域住民同士の助け合いにもつながります。
- 住民が地域の助け合い活動を通じて、日頃から助けあうことに慣れておくことで、大規模災害時にボランティアを受け入れることの準備になります。



今回は、ボランティアの支援を受け入れる「受援力」という視点で紹介しました。防災に関しては全てにおいて日頃からの準備が大切です。その準備の中に地域の外からのボランティアを受け入れるための準備も始めてみませんか。なお、清川村社協では昨年災害ボランティアセンター運営スタッフ養成講座を開催し、多くの方に受講していただきました。平成28年度も開催予定ですので、開催の際は、ぜひご参加ください。

お茶のみ会で蒸しパンづくり

柿坂サロン

昨年12月2日（水）、柿坂集会所で柿坂サロンのお茶のみ会が行われ、地区担当の岩澤孝民生委員を含め10人が参加しました。この日は、過日村社協が主催した「災害ボランティアセンター運営スタッフ養成講座」を受講された参加者の提案により、非常用炊飯袋を活用して「蒸しパン」を作りました。出来上がった蒸しパンを見た参加者は「こんなに大きく出来上がるんだ」とびっくり（写真）。



「今日は教えてもらったけれど『いざ』という時に自分ができないと意味がない。何度も訓練をして学びましょう」と、災害時についての意見を交わしながら、熱々の蒸しパンを頬張りました。

障害者クリスマス会

年末たすけあい配分事業

昨年12月6日（日）、伊勢原市内のカラオケボックスにて、身体障害者、知的障害者、精神障害者の方々を対象としたクリスマス会（年末たすけあい配分事業）を開催し、付添いの方を含め17人が参加しました。当日は、食事をとりながら、カラオケとじゃんけんゲームを行いました。カラオケでは自分の得意な歌を熱唱したり、振付を入れながら歌ったりするなど、大いに盛り上がり、じゃんけんゲームでは勝った負けたで一喜一憂し、あっという間に時間が過ぎていました。また、村民生委員児童委員協議会からの菓子のプレゼントが迫田民生委員より、手渡され、皆さん笑顔で受け取られました。

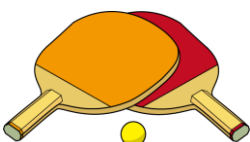


スルーネットピンポン

宮ヶ瀬小学校全校道徳福祉体験

昨年12月8日（火）に行われた「宮ヶ瀬小学校全校道徳福祉体験」は、視覚障害をお持ちの方と一緒にできるスポーツの体験として「スルーネットピンポン」を行いました。

スルーネットピンポンとは、球が転がると音がでることや卓球のラケットと異なり、両面ともにラバーが貼られていない音がでやすくなっているなど工夫されていることを学びました。実際の体験では、アイマスクをして卓球台の上を転がってくる球を取ったり、二人一組でアイマスクをせずにラリーを行ってみました。体験した児童は「やってみると難しいけど楽しい」と話していました。



外出支援（移動サービス）

担い手養成研修開催のお知らせ

超高齢社会における地域ニーズは様々ですが、中でもちょっとした買い物や通院などにも困っているという外出ニーズは、坂の多い街、また、駅まで歩けない人にとって、どここの地域にも共通する課題です。「外出支援担い手養成研修」に参加して、あなたも地域の中で「移動」に困っている人の外出を支援するたすけあい活動に参加してみませんか。

日時 平成28年1月25日(月)、26日(火)

1日目 10:00~15:50

2日目 10:00~16:20

場所 海老名市総合福祉会館2階

内容 ●第1日目

住民参加の意義と移動サービス、運転の心構え、安全運転とリスクマネジメント、利用者理解

●第2日目

住民参加型サービスの実践について、接遇介助の基本知識、介助実習

申込方法 1月20日(水)までに、電話、FAX、メールでお申し込みください。

その他 受講料:無料、定員:50名(先着順)

※詳しい内容につきましては、チラシを清川村社協ホームページにアップしますのでご確認ください。<http://www.kiyokawa-shakyo.jp>

お申し込み先・お問い合わせ先

認定NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク

TEL 045-534-6718

FAX 045-472-1710

Eメール

kanagawa-idounet@b04.itscom.net

福祉の仕事を知る懇談会

～現場職員が語る！福祉・介護の仕事～

福祉施設から2名の職員をお招きし、福祉・介護の仕事について話していただきます。福祉・介護の仕事に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

日時 平成28年1月16日(土)

平成28年2月13日(土)

平成28年3月19日(土)

午後1時～(受付12時30分)

場所 かながわ県民センター12階

内容 福祉の仕事のやりがいや魅力、仕事の流れなどを各分野の福祉施設職員から伺います。

定員 40名(事前申込必要)

対象 福祉・介護の仕事に関心のある方ならどなたでも

参加費 無料

※詳しい内容につきましては、チラシを清川村社協ホームページにアップしますのでご確認ください。<http://www.kiyokawa-shakyo.jp>

お問い合わせ先

神奈川県障害福祉課社会参加グループ

☎045-210-4709

寄付をありがとうございます

平成27年11月～平成27年12月

○匿名の方

四点杖(1本)、シャワーチェア(1脚)

回収にご協力ありがとうございます

平成27年11月～平成27年12月

○ペットボトルキャップ

11件

○古切手

2件

編集・発行

社会福祉法人

清川村社会福祉協議会

〒243-0195

神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷2220-1

清川村保健福祉センターひまわり館内

電話 046(287)1118

FAX 046(287)2013

はあじ
うおーむ
「住民目線でわかりやすい広報」「みんなに見てもらえる広報」を目指して今年も広報部会を経て、様々な福祉活動を社協だよりにて紹介して行きます。また、ホームページを活用し、村内外の情報もよりお伝えできるように整備していきます。今年もよろしく願います。